

No. 3032

2022-2023年度

会 長 井上 修平
幹 事 上野山栄作
R広報委員長 中村 吉伸



島 海碩 書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和5年3月2日 第3033回

- ・ 会員卓話：橋爪 誠治 君
- ・ ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和5年3月16日 第3034回

- ・ 外部卓話：宮尾 隆弘氏 (SIL PALLET WORKS)
- ・ ソング：「R-O-T-A-R-Y」

前回の報告 (第3032回例会)

開催日 令和5年2月16日(木)

点 鐘 [井上会長]

ビジターの紹介

[親睦活動小委員会 辻委員長]

ビジター: 凌 文彪 君 (米山奨学生)

米山奨学金授与



井上会長より
凌文彪君に
2月の米山奨学金が
授与されました

ニコニコ箱の報告

[橋爪(誠)SAA]

井上君: 先日のIDM、皆さまお疲れ様でした。リーダーの菅原さん、辻さん、本日の発表よろしくお祈いします。
上野山(栄)君: 先週のIDMお疲れ様でした。本日発表よろしくお祈いいたします。凌君お久しぶり!!
岩橋君: IDM発表ご苦労さんです。
上野山(捷)君: 後期IDMの発表者のみなさん、ご苦労様です。
脇村君: 辻恭治さん、IDMの発表よろしくお祈いします。
中村君: IDM発表宜しくお祈いいたします。
松村君: IDM、やっぱり酒が入らないと話がはずみませんね。
中元君: 後期IDMの発表、リーダーさんよろしくお祈い

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員長]

本日の会員数26名
(出席規定免除会員8名)
出席会員19名
(出席規定免除会員6名)

会長の時間

[井上会長]

「時の流れ」

先週のIDM、皆さんお疲れさまでした。私にとってコロナのスタートはこのIDMからだと感じています。
コロナ直後は来店客数は激減しました。お葬式や法事を簡素化したためか粗供養の注文が殆どなくなりました。不思議なもので、この落ち込んだ部分は宅配による売上がカバーしてくれました。

世間では、人の集まってるの会食が少なくなり飲食店は甚大なダメージを受けたことでしょう。その飲食店ですが持ち



帰りや、宅配でダメージを回復しようとしてました。

消毒用アルコールや非接触型の体温計、又マスクなどは大幅に市場に出回るようになりました。飛沫防止のアクリル板などは世に出ることはなかったかもしれません。

第8波が収束しようとしています、このまま消えてしまうのか、或いはまだまだ続くのかわかりません。しかし今月の初旬より、当店も法事の粗供養の注文が少し頂けるようになってきました。

時の流れは止めることはできません、この流れに上手に乗っていくのが経営者なんでしょう。私もうまく乗っていききたいものです。

幹事報告 [上野山(栄)幹事]

1. 第8回定例理事会報告

① 2月3月例会プログラム(案)について

【承認】

② 新年家族例会懇親会報告並びに決算について【承認】

今回の予算の残金は、親睦家族旅行に活用する予定を確認

③ 1月試算表(案)について【承認】

新年家族例会の予算承認の上で1月試算表の承認をもらう

④ 親睦家族旅行について【承認】

3月26日(日曜日)親睦家族旅行実施を決定
米山記念奨学生の凌君を招待する(参加費はクラブにて)

会員15,000円・家族10,000円 神戸のゴッホ絵画展と水族館めぐり

⑤ その他

2022年手続要覧の第7条 採決の方法について理事・役員で理解確認。

次回の理事会で再度、認識を深め、クラブ運営に反映させる。

2. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ハイライト米山275号が届く 回覧します

3. ロータリー囲碁同好会より「第21回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届く

ご興味ある方は事務局までお願いします

4. 地区より

・クラブ会長会議の案内が届く

2月25日(土)シティイン和歌山 ガバナー選出方法について

・第2640地区米山記念奨学生・2022年度修了式の案内が届く

3月19日(日) JAビル

・ロータリー財団補助金管理セミナーの案内が届く

3月5日(日)13:00~16:00 JAビル2階

5. 地区次年度より

地区チーム研修セミナーの案内が届く

2月26日(日)13:00~17:00 南海浪切ホールにて

6. 田辺東ロータリークラブより週報が届く 回覧

次週3月2日は第9回の定例理事会です。理事役員の皆様、よろしくお願ひ致します。

ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 辻委員]

【横組】

P.4-5 RI会長メッセージは『女兒のエンパワメントは、公平性以上のことをつくりだす』と紹介されています。エンパワメントとは、一人ひとりが本来持っている力を発揮し、自らの意思決定により自発的に行動できるようにすることを意味します。



メッセージの最後に女兒や女性のポテンシャルが最大限に発揮できるようにロータリーが活動していけば、私たちロータリーはポジティブで持続的な変化を生み出すための会員増強とより強力なパートナーシップへの新しい道筋を切り開くことができると締めくくっています。

P.6-7 1905年2月23日はロータリーの創始者ポール・ハリスが友人3人と初めて会合を開いた日として「2月23日は、ロータリー創立記念日」と紹介されています。今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,697、会員総数1,195,863人(2022年12月8日国際ロータリー公式発表)に達しています。

日本のロータリーは全体でクラブ数は2,217、会員数84,602人(2022年11月末現在)となっています。

P.8-19 写真家・千葉康由(ちばやすよし)『1枚の写真の前に人々は何を感じ、考えるか』とのテーマで世界には戦争、紛争が起こっている地域がいくつもある。私たちは、これらの写真を前に、平和、そして報道の在り方についてと熱く語られています。

P.20-21 おめでとう大阪ロータリークラブ100周年が掲載されています。

【縦組】

P.4-7 『人との出会い他者のために生きる』のテーマでセブン銀行特別顧問・東洋大学理事長 安齋隆(あんざいたかし)の記事が掲載されています。また一度ご覧ください。

P.26 『ひとり親困窮家庭に食料支援』とのテーマで第2640地区 和歌山アゼリアロータリークラブの記事がロータリーネットワークに記載されています。

委員会報告

※次年度理事・役員会[川口会長エレクト]

本日例会終了後、第2回次年度理事会を開催致します。

※親睦活動小委員会[辻委員長]

2022-2023年度 親睦家族旅行について

※ロータリー財団・米山記念奨学委員会[児嶋委員長]

ロータリー財団へ木本隆昭君より特別寄付を頂きました。多額のご献金ありがとうございます。

※地区RLI委員会[上野山(栄)君]

3/12、4/2、5/14 ZOOMでのRLI受講をお願いします。

後期IDM

2022-2023年度 後期IDM

テーマ1

「強いクラブを創るには？」

テーマ2

「65周年を効果的に利用できないか？」

【第1班】



リーダー
菅原 佳典 君

開催日時: 2023年2月9日(木) 18時30分

開催場所: 橘家

<参加者>

リーダー: 菅原佳典 サブリーダー: 橋爪誠治

情報研修委員: 成川守彦

井上会長、川口エレクト、橋爪正芳、岩本道弘

<テーマ説明>

川口会長エレクト

今回のテーマにしている「①強いクラブを創りたい」という考えを、会員の一人一人と「強いクラブ」という概念の共有をしたいと思っています。

具体例では、現状26名の会員を踏まえて、数の重要性を取るのか、質の重要性を取るかなど、強いクラブの作り方など話し合ってもらいたい。「ロータリークラブから学びを！」を掲げる場合、如何に新入会員候補の方々にアピール出来るかも指南いただきたい。

情報・研修委員会よりアドバイス

IDMとは、インフォーマルミーティングであり、気楽に意見を交換する場であり、クラブを良くするブレインストーミングの場であることを念頭に活発な意見を言い合いましょ！

テーマ①「強いクラブを創るには？」

強いクラブとはどのようなクラブか？

- ・数か質か？
- ・昔の例会には、緊張感があつた
- ・会員になるために、2名の推薦者がいるクラブである。
- ・今後入ってほしい人材・・・クラブのメンバーが探すべきロータリーの風土が肌に合わない方はいるが、人生勉強出来る場なので、やめる方は残念だ
- ・数も人材も必要。60名の時は、クラブに迫力と貫禄があつた
- ・迫力はどこからきているのか？→苦労人が多かつた。情

と痛みが分かる会員が多かつたのでは？

- ・凄くクラブなのでやめたかつたが、辞めたら迫力ある人に、面目が立たないような気がしてた。
- ・地域で活躍し、地域の役に立っている会員が多かつたと思う
- ・地域に貢献していることがロータリアンである。
- ・「クラブにいれちゃう。」だれかの推薦がないと入れない場所ですよ
- ・有田市も人口減少、事業所も減る、インターネットへのシフトで仕事に変化している
- ・会員同士の接点強化には、経済クラブでコミュニケーション強化をはかるべき
- ・父がロータリアンだったが、ロータリーについて何も言われず、ただ父のアドバイスは「誘われたら入れよ」だから入った！
- ・入会願いには、一件につき最低5回は行った(根気よく)
- ・礼を尽くして、入会をお願いすべきだ
- ・必死に入会をお願いすること！真剣さが伝わる
- ・誘われている人は、ロータリーがわからないから、お願いする姿勢が大切
- ・動機は人それぞれ、入会したら勉強場だと気づいてもらう
- ・昔は、ロータリアンになりたくてもなれない
- ・今の若い人は、年上と付き合う場がない
- ・地域に根差した取り組みを増やしたい
- ・近年のロータリアンは、地域に貢献度が低い
- ・もっと、地域に信頼の高い人に入ってほしい
- ・感謝の気持ちが低くなっているのでは
- ・入って8年ですが、例会が始まる前の先輩の会話が勉強になった
- ・色々な方と話しができる異業種交流会
- ・お酒の場、例会の場でも色々な意見がきける
- ・最近26名ぐらいが続いている
- ・例会以外の接点強化は何か？
- ・有田のライオンズは60名有田郡市内に一つ
- ・ロータリーは有田に3つ、有田のロータリーは分散されている

テーマ②「65周年を効果的に利用できないか？」

65周年で、有田RCのアピール、広報的な活動をしたい川口会長エレクトのお願い

・・・周年事業のアイデアを会員に募りたい

- ・45周年に岩城さんが企画したことがある
- ・開催のキレの良い例会回数に記念例会を考えた落語家の講演をしてもらって懇親会もした。
- ・55周年中村先生の時は、文化的な方をお呼びした。(食育テーマで講演)
- ・3クラブ合同例会を開催したらどうか？
- ・様式美を大切に！格式をもって開催したら
- ・感動させる人を呼びたい
- ・IDMをもっと人数を
- ・地域対象に良い取り組みをしてみたら
- ・3クラブ合同で事業はどうか？
- ・盛大にするのか？
- ・有和中学校のこけら落としに何かしたら？

- ・生徒向けのためになるイベントを打ちたい
- ・ロータリーの印象を高めるために、若い子供たち対象にイベント
- ・中学校向けにイベントをしたら

【第2班】



リーダー
辻 恭治 君

開催日時: 2023年2月10日(金)18:30~19:40

開催場所: 橘家

出席者(12名)

リーダー: 辻恭治 サブリーダー: 嶋田恵

情報研修委員: 上野山栄作 会長エレクト: 川口健太郎

メンバー: 石垣洋介、上野山捷身、脇村重徳、宮井清明、松村秀一、児嶋正人、中元耕一郎、北畑貴行

会長エレクト テーマ1

「強いクラブを創るには?」

- ・IT関連にも強い組織を創る
- ・強いクラブを創るには人が重要であり会員を増強する必要がある
- ・会員増強のリスト先について1番親しい人による再交渉
- ・青年会議所から人材を引張ってくる
- ・クラブで例会するだけでなく外での奉仕活動を実施しアピールする
- ・ロータリー活動を地方紙などで紹介してもらいアピールする
- ・有田川クリーン作戦が代表的
- ・有田郡市の人たちにロータリーの活動を知ってもらう宣伝が必要
- ・ロータリーのメンバーの選定 一目置く団体である誇りも大切
- ・人格者の集まりである人が入っているなら入りたいと思う組織でなければならない
- ・自分から進んで入りたい人が少なく人の繋がりや勧誘する
- ・活動するにも会員の増強が必要でお金(会費)も必要である
- ・芯になって会員増強をしてくれている人もいる
- ・古典的であるが若い人による夜間例会を開催
- ・ロータリー内で小さなクラブ(ゴルフクラブ)を作り参加者を勧誘する
- ・会員増強は一本釣りである
- ・若い世代はお昼の例会出席は難しい
- ・他のクラブの方がしがらみも強く昼間の出席は難しい
- ・強いロータリークラブを創るには考え方を変えていかなければならない
- ・このままでは人口減少に伴い先細りで有田郡市のロー

- ・タリー垣根を越えるのも一案
- ・ロータリーの垣根を無くせば60名以上の団体になり他の団体と見劣りしない
- ・会員増強をしないと強いクラブになれないとは思わない
- ・今の人数でも出来る 会長の情熱それに皆が協力すれば
- ・今までと同じやり方では無理
- ・月二回 夜の例会開催なども皆さん同意を得られるか
- ・人数が少なくても面白いクラブにすればいいのではないか
- ・今後は全体でのIDMを開催し戦略を立てての話し合いも必要でないか

会長エレクト テーマ2

「65周年を効果的に利用できないか?」

- ・65周年をきっかけにお金をあまりかけず会員増強に繋がりたい
- ・市民会館などを使い公開講座をしてはどうか
- ・記念樹を植えるのはどうか
- ・映画など見学のイベントをしてはどうか
- ・ロータリー3クラブ会長・幹事会での話し合いをしてはどうか
- ・ネット配信をしてはどうか
- ・有名人のロータリー会員を呼ぶのはどうか
- ・メディアに紹介のためプレスリリースを市役所でお願いしてはどうか
- ・ロータリーの冠を付けたスポーツ大会(サッカー等)を開催したらどうか
- ・今後の周年行事として70周年に力を入れるのか、75周年に力を入れるのかを決めておく必要があるのではないか

閉会・点鐘

〔井上会長〕

本日の
例会風景



次週3月9日(木)は
休会です